



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

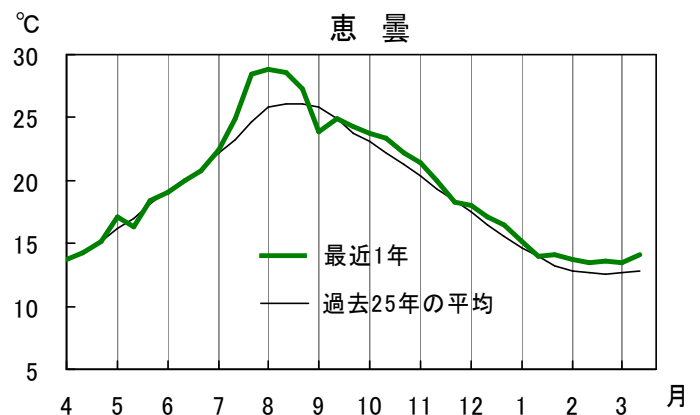
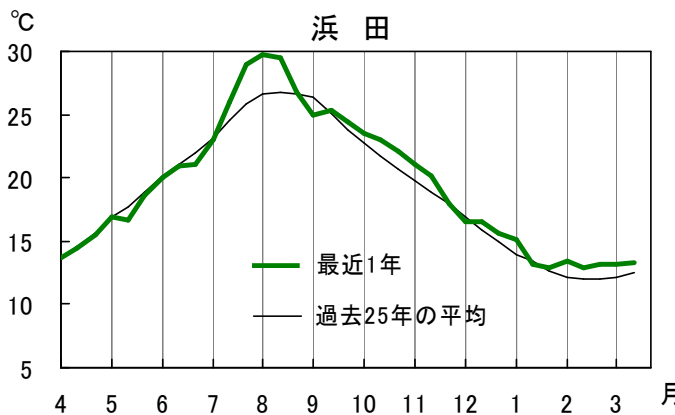
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《2-3月の海況》

2月	月平均	平年差	評価
浜田	13.2℃	+1.1℃	かなり高め
恵曇	13.6℃	+0.9℃	かなり高め

沿岸定地水温は、2月は浜田では「平年よりやや高め～かなり高め」、恵曇では「平年よりやや高め」でした。3月は浜田・恵曇ともに「平年よりやや高め～かなり高め」の水温で経過しています。



《2月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類・マアジ主体で、それらの漁獲量は平年の5～8割に留まったため、全体の漁獲量は平年を下回りました。西郷地区及び浦郷地区ではサバ類・マアジ主体で、サバ類の漁獲量は平年の1.4～2.9倍、マアジのそれは1.2～1.3倍となり、全体の漁獲量は平年を上回りました。なお、イワシ類はカタクチイワシが西郷地区及び浦郷地区で300トン程度漁獲され、ウルメイワシ、マイワシは散発的な漁獲に留まっています。

【イカ釣漁業】

浜田港(属地5トン以上)ではスルメイカ主体の漁獲でしたが、山陰西部沿岸域に漁場が形成されず、水揚げ日数も平年の1/15となり、1隻1航海当たりの漁獲量は平年の4割であったため、全体の漁獲量は平年のわずか3%でした。西郷港(属人5トン以上)ではスルメイカ主体の漁獲で、1隻1航海当たりの漁獲量は平年の3割と極めて低調でした。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではマフグ、ヒレグロ、スルメイカ主体の漁獲で、1統1航海当たり漁獲量は、前年・平年を上回りました。特にマフグは前漁期のような集中的な漁獲ではありませんが、1統1航海当たり2.7トンの水揚げがありました。また、ヒレグロもまとまって漁獲されました。一方、イカ類は低調であり、特にケンサキイカは平年の1割の漁獲に留まりました。

【小型底びき網漁業】

和江・久手両地区の漁獲量は前年、平年を上回りました。和江地区ではソウハチ、ヒレグロ、アカガレイ主体、久手地区ではニギス、ソウハチ主体の漁獲でした。また1隻1航海当たりの漁獲量は、両地区とも前年、平年を6～30%上回りました。両地区とも、アカガレイ、ハタハタ、ヒレグロが平年を1.5～5倍上回りました。一方、ケンサキイカは低調であり、平年の3～4割の水揚げに留まりました。

【定置網漁業】

出雲地区では主要漁獲物のマアジは平年並、サバ類が平年の2倍の漁獲でしたが、スルメイカが平年の5割と低調で、全体では平年の9割の漁獲量に留まりました。隠岐地区では主要な漁獲物であるスルメイカが平年の7割と低調だったため、全体の漁獲量は平年の7割でした。(石見部は休漁)

【釣・縄】

石見地区ではメダイ、ブリ、サワラ類等が漁獲され、全体の漁獲量は平年の9割でした。出雲地区では主力のブリが平年の1.3倍と好調でしたが、ヤリイカが平年の4割と低調であったため全体の漁獲量は平年並みでした。隠岐地区ではスルメイカ、メダイ、ブリ等が漁獲され、全体の漁獲量は平年の5割でした。

【平成 21 年 2 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	サバ類、マアジ	128 トン	509%	49%	11.7 トン	370%	66%	○
	西郷	サバ類、マアジ	2,650 トン	179%	139%	41.4 トン	159%	94%	○
	浦郷	サバ類、マアジ	1,215 トン	102%	112%	27.0 トン	109%	83%	○
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	7 トン	2%	3%	454 kg	28%	40%	▲
	西郷	スルメイカ	5 トン	23%	16%	189 kg	59%	30%	▲
沖合 底びき網	浜田	マフグ、ヒレグロ、スルメイカ	312 トン	90%	82%	16 トン	135%	118%	○
小型 底びき網	久手	ニギス、ソウハチ	171 トン	125%	113%	767kg	106%	116%	○
	和江	ソウハチ、ヒレグロ、アカガレイ	283 トン	145%	130%	901kg	118%	130%	○
定置網 (大型)	浜田	(休漁)	-	-	-	-	-	-	-
	美保関	サバ類、マアジ、スルメイカ	63 トン	59%	107%	696kg	59%	101%	○
	浦郷	スルメイカ	34 トン	36%	47%	1,228kg	36%	42%	▲
釣り・縄	仁摩	メダイ、サワラ類	13 トン	166%	96%	41 kg	132%	77%	▲
	大社	ブリ	38 トン	218%	146%	104 kg	237%	211%	◎
	西郷	メダイ、カサゴ・メバル類	5 トン	62%	41%	39 kg	82%	47%	○

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下